

船舶事故調査報告書

平成30年1月24日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	乗揚
発生日時	平成29年3月28日 19時50分ごろ
発生場所	東京都江戸川区葛西臨海公園南方沖（三枚洲） 15号地南信号所から真方位064° 1.6海里付近 （概位 北緯35° 37.8′ 東経139° 51.6′）
事故の概要	プレジャーボート金太郎丸は、北東進中、浅所に乗り揚げた。
事故調査の経過	平成29年3月31日、主管調査官（横浜事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済
事実情報	
船種船名、総トン数	プレジャーボート 金太郎丸、2.05トン
船舶番号、船舶所有者等	232-40266千葉、個人所有
乗組員等に関する情報	船長、二級小型
負傷者	なし
損傷	船底外板に擦過傷等
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北、風速 0.5m/s、視界 良好 海象：波高 約0.3m
事故の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、知人1人を乗せ、葛西臨海公園南方沖を北東進中、三枚洲に乗り揚げた。 船長は、三枚洲が浅瀬であることを知っていたものの、その拡張状況を把握していなかった。
分析	本船は、北東進中、船長が三枚洲の拡張状況を把握していなかったことから、三枚洲を航行し、三枚洲に乗り揚げたものと考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が、北東進中、船長が三枚洲の拡張状況を把握していなかったため、三枚洲を航行し、三枚洲に乗り揚げたものと考えられる。
参考	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 ・事前に航行予定海域の水路調査を十分に行うこと。